

蒸し暑い日が続き、そのうえ連日夜半のワールドカップの応援もしなければと、お忙しい毎日を送られていることかと思いまます。同窓会の諸兄の皆様には、ますます御健勝のこととお慶び申上げます。いつも同窓会活動にご理解と温かなご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。平成22年度の同窓会総会で会長を仰せつかりました。寺田一彦前会長のもとで同窓会活動の裏



同窓会会长

稻垣訓宏 (高12回)

ごあいさつ

方を4年間務め、ご奉公はこれでご免になると思つておりました。さらに、2年間、ご奉公しなさいとのこと、一生懸命努力させていただきますので、以前にも増して、ご指導とご鞭撻をお願いいたします。

さて、日本列島、ワールドカップ一色です。侍ジャパンがドバイを経由して南アフリカから関西空港に帰ってきた時にこの原稿を書いているのですが、長谷部、マルクス、大久保、川島、長友、松井、本田とカッコよすぎます。大会前の親善試合は4連敗、岡田監督の辞任もちらほらする中、「ベスト4」を目標に南アフリカに乗り込んで行きました。「ベスト4」はかなわなかつたものの、夢のまた夢と思われていた「決勝トーナメント」に進み、侍ジャパンは進化しました。この侍ジャパンの活躍は、侍ブルーのユニフォームを着て、見ず知らずの隣の人と肩を組み、夜半に闘わらず各地のスタジアムに五〇〇〇名を超える人たちが集まつて一

くに、決勝トーナメントのパラグアイ戦のあと、「震えが止まらない」とか、「感動した」とか、「感激した」とか、「日本人の絆」に感動したとの声がありました。

「日本人の絆」、このところ全く聞かれなくなった言葉です。ましてや、見ず知らずの隣の人と肩を組み、試合前の日の丸の国歌を皆で歌うなど、数年前には考えられなかつた光景です。確かに、私たちのものに対する考え方へ変化が起こり、大きなウエーブが起こっています。同窓会の目標は、「会員相互の親睦と向上をはかり、併せて母校の発展に寄与することを目的とする」ですが、「日本人の絆」を「浜西高の絆」と置き換えると、正しく同窓会が追い求めているものです。

進化論で有名なチャールズ・ダーウィン、「強い者が生き残つたわけではない。賢い者が生き残つたわけでもない。変化に対応した者が生き残つたのだ。」と「種の起源」で説いています。ワールドカップを契機にして「日本人の絆」という既に死んでしまったと思われていた感覚が復活し、大き



静岡県立浜松西高等学校同窓会

發行人 稲垣訓宏
題字 晃集

町田

編集委員会

浜松市中区西伊場町3番1号
電話 053-456-0662

印刷 (有)和三印刷

発行部数 16,100

浜二中卒業生 2,041名
浜西高卒業生 23,140名
(内女子4,779名)
内21年度卒業生200名(92名)

2011年新春の集い



永久なる母校愛

～誇りを胸に、永久なる未来へ！～

2011年の新春の集いは、

永久なる母校愛！

～誇りを胸に、永久なる未来へ！～

にスポットを当て、年代を超えた母校愛を御参加
いただいた皆さんと共に共有したいと考えています。
多数の御参加をお待ちしています。

代表幹事 井口幸英

日時：平成23年1月2日（日）15:00～

会場：グランドホテル浜松

会費：8,000円（高43回卒以前）

5,000円（高44回卒以後）

主催：浜松西高等学校同窓会

運営：浜松西高第43回（平成3年）卒

チケットのお問合せ

080-3355-3062（本田）

080-3355-3065（鈴木）

記念誌広告のお問合せ

080-3355-3059（坂田）

080-3355-3068（飯田）

浜松西高等学校同窓会は、会員数二五、〇〇〇名を擁し、90年を迎えるとする実力と経験豊かな集まりです。今押し寄せているウェーブに対応し、名誉ある同窓会を一層発展させていくよう力を尽くしたいと存じます。一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願いを申しあげます。



校長先生挨拶

校長 植松 豊

昔に比べますと温暖化が進んでいるためか朝から教室の温度が30度を超える日もあること、1学期の終業式を遅らせ2学期の始業式を早めていること、夏季講習を充実させていること、さらに近隣の高校でも空調設備を設置する学校が増えていることなどから、生徒、教職員が切望していたことであり、心より感謝申し上げます。

電力の消費によって環境への負荷がかかることや、快適な教室環境が生徒をひ弱にしてしまうのではないかといった課題もありますが、そうした点に配慮しながら有効に活用させていただきます。

今回のことを通して、生徒たちは自分たちの生活が多くの人によつて支えられていることを改めて実感することでしょう。その実感を周囲の人に対する感謝の気持ちへ、そして社会貢献への高い志へと高められるよう指導していきたいと思ひます。



- 議事**
- (一) 平成二十一年度事業報告
 - (二) 平成二十一年度決算報告、及び同監査報告
 - (三) 同窓会内規の改正（慶弔費の取り扱い）
 - (四) 二〇一〇年「新春の集い」事業報告、及び同監査報告
 - (五) 役員改選
 - (六) 平成二十一年度事業計画
 - (七) 平成二十一年度予算案
 - (八) 二〇一一年度「新春の集い」事業計画
- 報告事項**
- (一) 名簿作成の状況
 - (二) 浜松西高等学校同窓職員名簿、平成二十一年度入試結果

会長	稲垣 調宏	(高12)
副会長・御室健一郎	高16	
小笠原守之助	高23	
竹内 良訓	(高32)	
岩淵 千江	(高39)	
新春の集い当番幹事		
二名 (高43)		
会計・鈴木 敏勝 (高21)		
会計監査・前田 米藏 (高12)		
市川 静子 (高15)		

慶弔費の取り扱いについてたことが、知の育成のみならず、仁・勇の育成にもつながります。特に昨年度は、同窓会の皆様の御支援と学校後援会の御協力により、普通教室20教室に空調設備を設置していただきました。これまで設置されていました教室と合わせ30教室（全ホーム10

ルーム）に空調設備が整いました。会を一層発展させていくよう力を尽くしたいと存じます。一層のご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願いを申しあげます。

さらに近隣の高校でも空調設備を設置する学校が増えていることなどから、生徒、教職員が切望していたことであり、心より感謝申し上げます。

六月二十六日（土）、午後四時よりグランドホテル浜松鶴の間に、平成二十一年度同窓会総会が開催された。当日は朝からあいにくの雨であったが、八十九名の会員の出席を得た。寺田前同窓会会长、植松校長からの挨拶で始まった総会では、今年度の議事に関する活発な協議がなされた。

平成二十一年度総会報告

役員改選

議事の第五号議案にて役員改選案が提示され、稲垣新会長をはじめとする新執行部が承認された。初々しくも実力を伴った面々で構成された執行部は、新たな同窓会の出発を予感させるものであった。

なお、新執行部の役員は以下のとおり。今回からの新しい試みとして、副会長に当番幹事の二名を入れることとした。

長の指示によるものとする」という改正原案を採用することで一致した。



議事最後の新春の集い事業計画では、高43回代表幹事らによる挨拶があり、テーマである「永久なる母校愛」に込めた熱い思いと綿密な計画が発表された。総会終了後は、例年通りに懇親会がスタート。会においては昨年に引き続き、同窓職員八名の紹介があつた。



また、来年度新春の集いの幹事たちは、各テーブルに挨拶とチケット購入のお願いなどしてました。学年を超えて和やかに行われた懇親会は、恒例の前田氏の力強いリードによる校歌斎唱をもつて閉会となつた。



《新役員のみなさん》



副会長：小笠原守之助



副会長：御室健一郎



会長：稻垣訓宏



会計：鈴木敏勝



副会長：岩淵千江



副会長：竹内良訓



会計監査：市川静子



会計監査：前田米蔵

平成22年2月20日（土）、ホテルコンコルド浜松で、今年も一〇〇名余りの出席者の元、浜西フォーラムが開催されました。今年も第一部、第二部の2部制の形をとり、第一部では、静岡県産業部の部長である高21回の堀川智廣氏の講演「産業競争力を高めるために」が行われまし

第9回 浜西フォーラム

静岡県産業部部長
堀川智廣氏講演会



親会。高40回浜川氏の司会によつて進行され、様々な世代の方との交流が図られ、とても和やかな雰囲気の中、皆さん楽し

みが伝わりました。
第二部は、「雲海の間」での懇親会。高40回浜川氏の司会によつて進行され、様々な世代の方との交流が図られ、とても和やかな雰囲気の中、皆さん楽し

じのくに「静岡をいかに活性付け、発展させていくかを大変熱く語つていただき、地元静岡県を活性化させよう」という意気込みが伝わりました。

堀川氏は在校中には生物クラスに所属、特に蝶に強く興味を惹かれました。

名古屋大学農学部卒業後、静岡県に入府、県の農林水産部

でご活躍後、平成21年4月より産業部部長となられ、現在に至ります。

講演では、産業競争力を高め

る為の静岡県の取り組みを紹介されました。一流の「ものづくり」と「ものづくり」の創造、「憧れ」を呼ぶ「ふじのくに」「づくりの二つのテーマをもとに、「ふ

じのくに」静岡をいかに活性付

け、発展させていくかを大変熱く語つていただき、地元静岡県

を活性化させよう」という意気込

みが伝わりました。

第三部は、「雲海の間」での懇親会。高40回浜川氏の司会によつて進行され、様々な世代の方との交流が図られ、とても和やかな雰囲気の中、皆さん楽し

みが伝わりました。

第二部は、「雲海の間」での懇親会。高40回浜川氏の司会によつて進行され、様々な世代の方との交流が図られ、とても和やかな雰囲気の中、皆さん楽し

みが伝わりました。

第三部は、「雲海の間」での懇親会。高40回浜川氏の司会によつて進行され、様々な世代の方との交流が図られ、とても和やかな雰囲気の中、皆さん楽し

みが伝わりました。

第三部は、「雲海の間」での懇親会。高40回浜川氏の司会によつて進行され、様々な世代の方との交流が図られ、とても和やかな雰囲気の中、皆さん楽し

みが伝わりました。

◆ 御悔み ◆

啓介

- ▼ 高25 ● 崎田将嗣 ▼ 高22 ● 橋本暁賜 ▼ 高27 ● 伊藤則子
- ▼ 高42 ● 加藤修 ▼ 旧職員 □ 作山
- ▼ 高5 ● 井口計介 □ 上村敦男 ▼ 高7
- ▼ 高10 ● 藤田雄・内山克己・小田木清種・伊藤俊介・内山隆夫・鈴木幸雄
- ▼ 高16 ● 宮本卓也・山下雅春 □ 野16
- ▼ 高17 ● 木内恭敏・田内康雄・野寄恂・高17
- ▼ 高18 ● 古橋廣之進 □ 中20 ● 山田巖男
- ▼ 高19 ● 中21 ● 宮尾清・袴田豊 □ 高3
- ▼ 高20 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中20
- ▼ 高21 ● 田五郎 □ 中17 ● 山本義治・大林
- ▼ 高22 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中20
- ▼ 高23 ● 15 ● 水野昭・杉山均 □ 中16
- ▼ 高24 ● 4 ● 松井昇 □ 中9 ● 関雅美 □ 中16
- ▼ 高25 ● 12 ● 根木正雄 □ 中13 ● 下村賢治
- ▼ 高26 ● 中14 ● 馬渕保・大津奨 □ 中16
- ▼ 高27 ● 中15 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高28 ● 中16 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高29 ● 中17 ● 山本義治・大林 □ 中16
- ▼ 高30 ● 中18 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高31 ● 中19 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高32 ● 中20 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高33 ● 中21 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高34 ● 中22 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高35 ● 中23 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高36 ● 中24 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高37 ● 中25 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高38 ● 中26 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高39 ● 中27 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高40 ● 中28 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高41 ● 中29 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高42 ● 中30 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高43 ● 中31 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高44 ● 中32 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高45 ● 中33 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高46 ● 中34 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高47 ● 中35 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高48 ● 中36 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高49 ● 中37 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高50 ● 中38 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高51 ● 中39 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高52 ● 中40 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高53 ● 中41 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高54 ● 中42 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高55 ● 中43 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高56 ● 中44 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高57 ● 中45 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高58 ● 中46 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高59 ● 中47 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高60 ● 中48 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高61 ● 中49 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高62 ● 中50 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高63 ● 中51 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高64 ● 中52 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高65 ● 中53 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高66 ● 中54 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高67 ● 中55 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高68 ● 中56 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高69 ● 中57 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高70 ● 中58 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高71 ● 中59 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高72 ● 中60 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高73 ● 中61 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高74 ● 中62 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高75 ● 中63 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高76 ● 中64 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高77 ● 中65 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高78 ● 中66 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高79 ● 中67 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高80 ● 中68 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高81 ● 中69 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高82 ● 中70 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高83 ● 中71 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高84 ● 中72 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高85 ● 中73 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高86 ● 中74 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高87 ● 中75 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高88 ● 中76 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高89 ● 中77 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高90 ● 中78 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高91 ● 中79 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高92 ● 中80 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高93 ● 中81 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高94 ● 中82 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高95 ● 中83 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高96 ● 中84 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高97 ● 中85 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高98 ● 中86 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高99 ● 中87 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高100 ● 中88 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高101 ● 中89 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高102 ● 中90 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高103 ● 中91 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高104 ● 中92 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高105 ● 中93 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高106 ● 中94 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高107 ● 中95 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高108 ● 中96 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高109 ● 中97 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高110 ● 中98 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高111 ● 中99 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高112 ● 中100 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高113 ● 中101 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高114 ● 中102 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高115 ● 中103 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高116 ● 中104 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高117 ● 中105 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高118 ● 中106 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高119 ● 中107 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高120 ● 中108 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高121 ● 中109 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高122 ● 中110 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高123 ● 中111 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高124 ● 中112 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高125 ● 中113 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高126 ● 中114 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高127 ● 中115 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高128 ● 中116 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高129 ● 中117 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高130 ● 中118 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高131 ● 中119 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高132 ● 中120 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高133 ● 中121 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高134 ● 中122 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高135 ● 中123 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高136 ● 中124 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高137 ● 中125 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高138 ● 中126 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高139 ● 中127 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高140 ● 中128 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高141 ● 中129 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高142 ● 中130 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高143 ● 中131 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高144 ● 中132 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高145 ● 中133 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高146 ● 中134 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高147 ● 中135 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高148 ● 中136 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高149 ● 中137 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高150 ● 中138 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高151 ● 中139 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高152 ● 中140 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高153 ● 中141 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高154 ● 中142 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高155 ● 中143 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高156 ● 中144 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高157 ● 中145 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高158 ● 中146 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高159 ● 中147 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高160 ● 中148 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高161 ● 中149 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高162 ● 中150 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高163 ● 中151 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高164 ● 中152 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高165 ● 中153 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高166 ● 中154 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高167 ● 中155 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高168 ● 中156 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高169 ● 中157 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高170 ● 中158 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高171 ● 中159 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高172 ● 中160 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高173 ● 中161 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高174 ● 中162 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高175 ● 中163 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高176 ● 中164 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高177 ● 中165 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高178 ● 中166 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高179 ● 中167 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高180 ● 中168 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高181 ● 中169 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高182 ● 中170 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高183 ● 中171 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高184 ● 中172 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高185 ● 中173 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高186 ● 中174 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高187 ● 中175 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高188 ● 中176 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高189 ● 中177 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高190 ● 中178 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高191 ● 中179 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高192 ● 中180 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高193 ● 中181 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高194 ● 中182 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高195 ● 中183 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高196 ● 中184 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高197 ● 中185 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高198 ● 中186 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高199 ● 中187 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高200 ● 中188 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高201 ● 中189 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高202 ● 中190 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高203 ● 中191 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高204 ● 中192 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高205 ● 中193 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高206 ● 中194 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高207 ● 中195 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高208 ● 中196 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高209 ● 中197 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高210 ● 中198 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高211 ● 中199 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高212 ● 中200 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高213 ● 中201 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高214 ● 中202 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高215 ● 中203 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高216 ● 中204 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高217 ● 中205 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高218 ● 中206 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高219 ● 中207 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高220 ● 中208 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高221 ● 中209 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高222 ● 中210 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高223 ● 中211 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高224 ● 中212 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高225 ● 中213 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高226 ● 中214 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高227 ● 中215 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高228 ● 中216 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高229 ● 中217 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高230 ● 中218 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高231 ● 中219 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高232 ● 中220 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高233 ● 中221 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高234 ● 中222 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高235 ● 中223 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高236 ● 中224 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高237 ● 中225 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高238 ● 中226 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高239 ● 中227 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高240 ● 中228 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高241 ● 中229 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高242 ● 中230 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高243 ● 中231 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高244 ● 中232 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高245 ● 中233 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高246 ● 中234 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高247 ● 中235 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高248 ● 中236 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高249 ● 中237 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高250 ● 中238 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高251 ● 中239 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高252 ● 中240 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高253 ● 中241 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高254 ● 中242 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高255 ● 中243 ● 布川芳民・和田（大山）辨 □ 中16
- ▼ 高256 ● 中244 ● 布川芳民・和

平成21年度 静岡県立浜松西高等学校同窓会一般会計決算書

収入総額 36,419,625円
 支出総額 29,863,935円
 差引残額 6,555,690円

(単位：円)

収入の部

科目	予算額	決算額	比較増減額	備考
繰越金	3,496,840	3,496,840	0	前年度繰越金
入会金	3,000,000	3,015,000	15,000	高校62回卒業生200名、中等部21年卒業生1名
基金利子配分金	33,500	33,500	0	甲子園出場記念基金利子配分金
繰入金	1,000,000	280,051	-719,949	新春の集い基金剩余金
雑収入	35,660	116,061	80,401	預金利子、同窓会名簿売上
基金取崩収入	29,500,000	29,478,173	-21,827	定期預金取り崩し収入
合計	37,066,000	36,419,625	-646,375	

支出の部

科目	予算額	決算額	比較増減額	備考
1 事務費	920,000	603,241	316,759	
事務局費	420,000	376,181	43,819	事務局員給与、事務局維持費等
需用費	500,000	227,060	272,940	複写機リース料、プリントタートナー代等
2 会議費	700,000	475,683	224,317	
総会費	500,000	394,829	105,171	総会会議費
役員会費	200,000	80,854	119,146	役員会、執行部会会議費
3 事業費	4,300,000	3,816,011	483,989	
会報費	2,800,000	2,485,243	314,757	ホームページ運営費、会報印刷代・送料等
助成費	1,500,000	1,330,768	169,232	慰霊祭、香料、激励費、海外研修援助費、西山賞、講演会謝礼等
4 エアコン設置費	25,000,000	24,969,000	31,000	エアコン設置費
5 予備費	2,000,000	0	2,000,000	
合計	32,920,000	29,863,935	3,056,065	

平成22年4月16日

静岡県立浜松西高等学校同窓会 会長 寺田一彦

以上のとおり報告します。

会計 田中範雄

上記の決算について証拠書類、出納簿を精査したところ、適正かつ正確であることを認めます。

平成22年4月16日 会計監査 前田米蔵印 会計監査 磯部育夫印

平成22年度 静岡県立浜松西高等学校同窓会一般会計予算書

収入総額 9,630,890円
 支出総額 9,630,890円
 差引残額 0円

(単位：円)

収入の部

科目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
繰越金	6,555,690	3,496,840	3,058,850	前年度繰越金
入会金	3,000,000	3,000,000	0	高校63回卒業生200名
基金利子配分金	25,200	33,500	-8,300	甲子園出場記念基金利子配分金
繰入金	0	1,000,000	-1,000,000	新春の集い基金
雑収入	50,000	35,660	14,340	預金利子、名簿代
基金取崩し収入	0	29,500,000	-29,500,000	基金（定期預金）解約
エアコン工事代金	0	0	0	後援会より23年度より75万円ずつ回収
合計	9,630,890	37,066,000	-27,435,110	

支出の部

科目	本年度予算額	前年度予算額	増減	備考
1 事務費	700,000	920,000	-220,000	
事務局費	400,000	420,000	-20,000	事務局員給与、事務局維持費等
需用費	300,000	500,000	-200,000	コピーボード、複写機リース料等
2 会議費	700,000	700,000	0	
総会費	500,000	500,000	0	総会会議費
役員会費	200,000	200,000	0	役員会会議費
3 事業費	4,300,000	4,300,000	0	
会報費	2,800,000	2,800,000	0	ホームページ運営費、会報印刷代・送料等
助成費	1,500,000	1,500,000	0	慰霊祭、香料、歓送迎会、激励費、海外研修援助費、西山賞、講演会謝礼等
4 基金繰入金支出	0	0	0	基金（定期預金）設定
5 エアコン設置費	0	25,000,000	-25,000,000	教室エアコン設置
5 予備費	3,930,890	2,000,000	1,930,890	
合計	9,630,890	32,920,000	1,710,890	

※科目間の流用を認める

代表幹事

安間隆弘(高42回)

新春の集いを終えて

平成2年1月2日 本年もグランドホテル浜松において、盛大に「新春の集い」が開催できましたことを、まずは心より御礼申し上げます。

本年の「新春の集い」は、百年に一度といわれる不況という逆風の中での船出でした。しかし不況といわれる中でこそできる「新春の集い」の姿を、幹事会メンバー一同で追い続け、形とすることに心を砕き、続けた1年半でした。そこで導き出された一つの道標が「新春IPPON-ZEOL」のタイトル、そして「道」というテーマでした。出席していただいたすべての方に、この難儀な時代を生き抜いていく活力を得て帰つていただこう、「道」を極めた者の一挙手一投足になにかを感じ取つていただこうと考えました。

瞬間でした。また、還暦を迎えた高20回卒の皆様には多数のご参加、記念誌へのご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

記念誌作成に関する取材の際や、チケット販売に関するお願ひ、広告協賛のお願いをさせていただいた企業様には不行き届きな面も多々ございました。ご協力に改めて御礼を申し上げると共に、お詫びを申し上げます。

毎週水曜日の夜8時、同窓会館に通わなくなつて早半年。今となつてはあの日々が懐かしく思い出されます。「新春の集い」

「道溝口」の答えを出すべく挑戦した
VS安間リベンジマッチ」を
ご用意させていただきました。

率じゃないよね』なんて呑気なことをほざいていた代表幹事を支えてくれた42回卒の仲間たちに深く、心からありがとうと言わせてもらひます。

せでください
「二〇一一年の新春の集いは、「永久なる母校愛」誇りを胸に、永久なる未来へ！」」のタイトルの下、精銳たちが着々と準備を進めております。事業計画を拝見しましたが、「西高の卒業生でよかつた！」と思えるような、期待感に溢れる内容です。
今後も多くの後輩たちがこの「新春の集い」に触れることにより、一生に一度の貴重な経験をし、「新春の集い」が益々発展しますこと、同窓生の皆様の益々のご健勝を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

以上の通りご報告申し上げます。

以上所述，也報告于上 靜岡県立浜松西高等学校

高42回卒 同窓会幹事会 代表幹事
会 計 安間 隆弘
鈴木 啓支

上記の通り正確に処理され適正と認めます。

平成22年3月29日 会計監査 前田 米蔵
会計監査 磯部 育夫



高21回卒 幹事会開催く

我々21回卒（昭和44年3月卒）は、来年の1月2日に開催される「2011年新春の集い」にて還暦祝いに該当するため、多くの参加者を募るために、昨年も3回の会合を持ち準備を進めているところです。

今年も去る3月13日（土）午後6時より、サゴーインホテルに

て各クラス代表32名及び来年度当番幹事（43回卒）の皆様（6名）にも参加していただき、企画内容・今後の同窓会のあり方等意見交換をさせてもらいました。

数多くの意見が出され大変充実した会合となり、我々幹事も責任を感じたところです。

「二人でも多くの参加を！」を合言葉に来年に向けて頑張ります。

来年1月2日には、多くの21回卒業生が元気に再会できるこ

とを願い、今後も43回卒の皆さんと検討を重ねたいと思つております。

（高21回 一橋雅夫）

高10回卒「古稀の宴」開く



高10回生も70歳になつたので2月28日祝「古稀の宴」をホテル・オーラで開催した。恩師3名と88名もの同年生が出席した。同年生宮崎證君指揮によるハーモニカバンド「松ボックリ」による「高校3年生」の演奏にのり入場し、会は始まつた。司会は黒田恆子さん。48名の物故者に黙祷を捧げた後幹事代表の相曾明夫君が「私達は学校が火事で焼けた直後入学した。だから講堂でベニヤ板張りの教室で勉強した。その後西高は甲子園へも行つた。進学率も向上した。また「新春の集い」も私達が飛躍的に拡

大した。これらはいまも続いている」と思いを語つた。

そして河合九平先生は「水泳部の1年先輩であったあの偉大な古橋廣之進様が昨年急に亡くなつたのはショックだった」と偉大な先輩の死を悲しんだ。

さらに上山一雄先生は「私も80歳を越したが70歳から80歳になるのはアツと言ふ間で速いよ。時間の大切さを教えてくれた。

最後に伊藤久雄先生は「今日浜

松シティマラソンがありその審判を務めているので、会に間に合うか心配した」と現役で活躍されている様子を話された。先生方3人

水野克弘君の乾杯の後歓談に入り、久しぶりに会えて話の尽きない人達が酒やビールを飲み食事をしながら現況や昔話に花咲かせた。会は影山浩三君指揮の応援歌斉唱、山本治男君による一本〆、白柳俊司君の閉会の辞で幕を閉じた。それから二次会、三次会へと多くの人が流れていった。

（高10回 相曾）

高3回卒「喜寿の祝い」

21年10月17日に、高校3回卒業生の同窓会を名鉄ホテルに於いて、植松豊現校長・児玉二郎先生・伊藤久雄先生・坂田秀夫先生（当日、体調不良の為欠席）を迎えて催しました。

昭和35年より3年に1回の割りで開催して来ましたが、今回初めて昼間に催しましたが、それ迄に今回出席者が全員無事で、それ迄に今回



当たりますので、それ迄に今回出席者が全員無事で、今回欠席の方も都合をつけて出席し、よう一層盛大になる様に期待しております。私の希望（夢）を申しますと、児玉二郎先生・伊藤久雄先生が、3回卒生の「米寿の年」の同窓会に元気で出席され100歳の先生方を迎えての同窓会が実現できれば…と思つております。乱文をお許しください。

（高3回 小松沢重信）

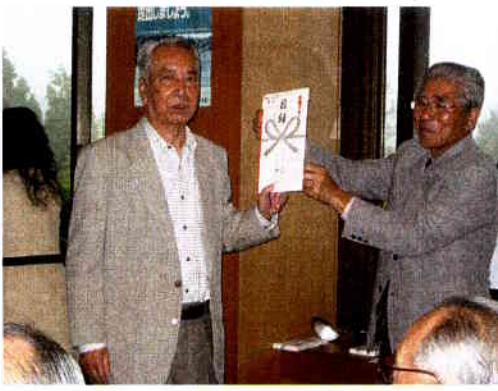
第34回浜松西高同窓ゴルフ大会

優勝は一般の部鈴木晃さん（高29回）

一般の部 鈴木晃さん（高2回）
シニアの部 播磨衛さん（高2回）

西高同窓ゴルフ大会が開催されました。

平成の大不況といわれました
昨年から一年経った本年も引き
続き大変厳しい世の中ではあり
ますが、各学年ゴルフ会幹事の
皆様のお陰で多くの出席者を迎
え、また地元企業や同窓関係者
様より景品の寄贈を頂き成功裏
に終わることができました。
当日は朝プレー開始と同時に



優勝	鈴木晃	(高29回)
グロス82	ネット70	・0
準優勝	豊田敏廣	(高27回)
グロス94	ネット70	・0
第3位	中野貢輝	(高22回)
グロス81	ネット71	・4
グラニンドシニアの部	(敬称略)	
優勝	播磨衛	(高2回)
グロス79	ネット71	・8
準優勝	高橋誠	(高4回)
グロス87	ネット72	・6
第3位	田内久寿男	(高10回)
グロス97	ネット73	・0
また、「皆の助け合いで元気な		

雨が降り出すという生憎な空模様となつてしましましたが、参加の方々がそれぞれのゴルフを展開するなか、同窓という和やかな空氣に包まれ大きな事故もなく和気藹々と熱戦が繰り広げられました。さて、競技の結果は以下のとおりです。



22年5月18日(日) 浜松球場
において第30回浜松西対浜松北
野球部定期戦に先立ち第33回浜
松西対浜松北OB定期戦が快晴
の浜松球場にて開催された。ブル
ル一通り4回までは40歳以上
の選手同士の戦いで始まつた試
合の先行の本校は初回、三者凡
退に打ち取られるが、2回には
4番安達(24回)のヒットを足掛
かりに田力(27回)・水村(34回)
の二塁打と河本(36回)のヒット
で一挙3点を上げ幸先よいス
タートを切つた。3回には渡辺
(32回)が二塁打を放つたが無得
点。

野
球

対浜松北高
定期戦

於 湘名湖カントリー俱樂部
(幹事学年 高31回卒一同)

最後にご参加頂きました同窓会の皆様、多大なるご厚志を賛頂きました皆々様に厚く御礼申し上げますとともに、この大会が末永く継続されることを祈念いたします。

浜松に！」という西山魂が込められ賛同を賜りました、チヤリティ募金の净財（十二万五百円）は昨年に引き続き『頑張ります。浜松応援基金』に寄贈させて頂きましたことをご報告申し上げます。

現役A 戦	浜西	1	1	浜北	0	—	1
現役B 戰	浜西	60	60	歳以上戦	浜西	1	1
40歳以上戦	浜西	39	40	歳以下戦	浜西	0	—
西高中等部対北高現役C	浜西	2	1	2	浜北	2	—
浜松特別支援学校対浜西・浜北合同チーム	浜西	7	1	0	浜北	0	—
三十五回の西北戦を振り返つて	浜北	2	—	0	浜北	—	—
毎年八月第一日曜日には、浜	浜北	—	—	—	浜北	—	—

サッカー 第三十五回定期戦結果

の恩田(57回)が一塁打で出塁し、鈴木通のセンターランの大三塁打などで3点を加え、8回にも1点を追加し11対3として試合を決めた。戦績は16勝13敗3分

先発は鎌木通（58回）、捕手坂本（58回）、

一方、本校先発はここ数年先発を任されている藤田陸（13回）。初回には北高4番前島に二塁打を打たれ先制され、2回にも3本の安打で2点目を献上してしまい規定の投球を終える。3回からは藤田浩（36回）へつなぎ、打線も4回には2本の安打と細川（39回）の三塁打などで4点を加え試合を優勢に進め、5回からは39歳以下の戦いに移る。

松西高校と浜松北高校のサッカー部員とOBによる定期戦が行われています。サッカーを楽しみながら、OB同士で旧交を深め、永遠のライバル北高と競い合う良い機会となっています。

三十五回目は、八月二日、浜松市南区の遠州灘海浜公園球技場で行われました。現役部員と、二十代、八十年代と幅広い年齢のOBら、計約二五〇人が参加しました。午前中には激しい雨に見舞われ、コートは水浸しの状態になりました。選手たちは、ボールがはねず苦心していましたが、水しぶきをあげながら懸命にボールを追いかけていました。

現役戦は真剣勝負そのものでした。新人戦に向けてチーム内のレギュラー争いは熾烈をきわめており、さらに、ライバル校にはお互い絶対に負けられないという意地もぶつかり合って、壮絶な戦いになりました。また、O B 戦もかなり白熱した試合内容となり、見応え十分でした。もちろん、かつて輝かしい実績を持つた往年のプレーヤーたちの奮闘ぶりも見逃せません。そして、中等部生の北高一年生に対する勇猛果敢な戦いぶりも見事でした。

最後に、今回のゲストマッチは、浜松特別支援学校を招待して、浜西・浜北合同チームと対戦し、プレーを通して交流を深めることができました。

こんなにも素晴らしい定期戦に、ぜひ数多くのOBの参加・応援を期待しています

叙勲の人

平成21年秋の叙勲

瑞宝重光章 城内康光(高5回)

平成22年春の叙勲

瑞宝双光章 播磨良泉(高10回)

瑞宝双光章 黒柳順治(高22回)

瑞宝重光章

城内康光(高5回)



瑞宝双光章

播磨良泉(高10回)



昨秋、叙勲の榮誉に浴しました。大変光栄に存じます。これまで多くの方々のお力添えを得た。感謝の想いを新たにしていました。感謝の想いを新たにしていました。

就職時、国家社会のために尽すことを第一義とする国家公務員を志し、「反安保闘争」の嵐の中についた警察を選び、以来、平成への御世替りまで、「公のためには尽して報いを期待しないのが役人の美学」との先輩の教えに従い、夢中になつて仕事をして参りました。

ありがたいことに、私は、國家の基を護る大事な仕事に長い間携わることになりました。この受章は子供たちの助けや、同僚の協力があつたからこそその受章と考える。決思は自分では見当たらない。

昨秋、叙勲の榮誉に浴しました。大変光栄に存じます。これまで多くの方々のお力添えを得た。感謝の想いを新たにしていました。感謝の想いを新たにしていました。

就職時、国家社会のために尽すことを第一義とする国家公務員を志し、「反安保闘争」の嵐の中についた警察を選び、以来、平成への御世替りまで、「公のためには尽して報いを期待しないのが役人の美学」との先輩の教えに従い、夢中になつて仕事をして参りました。

ありがたいことに、私は、國家の基を護る大事な仕事に長い間携わることになりました。この受章は子供たちの助けや、同僚の協力があつたからこそその受章と考える。決思は自分では見当たらない。

通り身に余るものと思つています。その上の叙勲ですから、文字通り身に余るものと思つています。浜松西高等学校窓会から表彰状を頂戴しました。感謝感激です。

隨筆

中山道を歩いて



川島順三(高6回)

平成二年五十歳代中ごろ、同窓同期の友人K君に誘われて中山道六十九次540キロを歩き通した事実は、大変貴重で有難い体験となりました。

忘れもしない平成二年十月一日体育の日、友人夫婦と主治医の先生私ども夫婦と日本橋の道路標識の基点をカメラに収めてスタート。その日は蕨まで約21キロ。以後毎月一回日帰り原則

去る、五月十一日、東京国立劇場での伝達式、また、皇居「豊明殿」での天皇陛下への拝謁、一日があつという間に過ぎた。

因みに、自動車、新幹線、ジエット機は今日二点間を速く移動する手段として便利ではあります。例えば東名でスピードを出せば出すほど視野が狭くなり左右の道中はネグつて見えない生き方をしよう改めて思つた。

また、自分を支えてくれた諸先輩、同僚、とりわけ特殊教育に携わり、出会った全ての皆さんに感謝の意を表したい。

A black and white photograph of Yamashita Toshiaki, a middle-aged man with short hair, smiling and speaking into a large professional microphone. He is wearing a dark t-shirt. The background is blurred, showing what appears to be a stage or studio setting.

自分の仕事の社会的役割を考える／伴侶動物医療獣医師／

（略歴）
一九九七年、酪農学園大学獣医学科卒業、同年、獣医師国家資格取得。
勤務医を経て二〇〇一年、真駒内どうぶつ病院（札幌市）開院

が全く二回ある公演会と人会での公演の他は、老人会や婦人会などに呼ばれての出前寄席、病院への慰问寄席などが主な活動だった。特に見ず知らずの人々が集まる老人会、婦人会、病院などは大変だった。お客様の男

本郷道太（高43回）

ギターに魅せられて

群馬大学工学部を中退後浜松に戻り、ホテルコンゴルド浜松ベーカリーレストランサンマルクを経て、平成13年に(有)志磨に入社。『談味酒家ふとっぱら』にて勤務をはじめる。平成20年6月より(有)志磨より経営を引き継ぐ。現在「談味酒家ふとっぱら」代表。

女比や年齢層などから話すネタやお客様を引き込む手立てを考えなければならぬといふのである。そのかわりお客様が大喜びで笑つてくれたり大きな拍手をくれた時にはこの上ない達成感があったものだつた。

現在は居酒屋という寄席に立ち、扇子を包丁に持ち替え、港に通い仕入れたネタ（魚）を調理し、言葉巧みに老若男女様々なお客様に売り込む事を生業としている。毎日毎日が出会いの連続だ。見ず知らずのお客さんと一緒に話しかけ、料理や酒を売り込み、帰り際に「おいしかったよ」「楽しかったよ」この一言を言つてもらつた時、そんなお客様たちが沢山来てくれてお店がぎわつた時の達成感にはたまらないものがある。今、この舞台からは離れられない。

一九九六年旧大阪外国语大学卒業後、(株)シュバイツア技研に入社、二〇〇二年茶位幸秀氏に師事、二〇〇三年独立。

A black and white portrait of a man with dark hair and a mustache, wearing a light-colored t-shirt. He is looking directly at the camera.

<http://www.hamanishi.org>

何と浜松西高校21回卒同窓会の 我々が、還暦を迎えるなんて！



水野 進（高21回）

高校を卒業してから、40年余経過。当然と言えば当然、しかし納得が出来ない。今何で還暦を迎えるべきやならんのか？歴代の先輩諸氏はどの様な手法を用いて、この理不尽な仕打ちに同じしてきたのだろう。

一九六六年六月、ザ・ビートルズが日本武道館でコンサートを開いた時、僕たちが高校一年生だった同級生の女の子が、平日にも拘らずそのコンサートに行つた。そんな素敵なおじさんたちで、インター・エロン等保険の利かない薬を調達している苦

労人がいる。

また、還暦の誕生日を迎えたサラリーマンは容赦なく定年と言ふ仕打ちを受け、会社も当然のごとく失業に追いやり。まだ子育て中の晩婚組みは、若い時代の付けが回つてなにがなんでも仕事を！と、あの秀才だつたA君がのた打ち回つている。

確かに戦後生まれの私達は、日本の高度成長の真っ只中で育つたお陰で、単細胞のわがままな甘えん坊が多い事多々事。だからこそ、「還暦」と言うと、本来の祝い事でなく不幸の行事と感じる事は、私一人だけであろうか？「正月は冥土の旅の一里塚……」の川柳と同じで、おお！還暦はいやじやいやじやと思いながらも、四百五十人の半分少なくとも二百人は集めたいよねと、同級生の幹事さんに檄を飛ばすこの矛盾。平成23年1月2日新春の集いには二重の不運を忘れる為の馬鹿騒ぎと洒落もうではありますか？同級生の皆さん！

部活報告 日本ジユニアユース選手権大会 陸上部

大村陽介（高2）

十月十六、十七、十八日に山梨県の小瀬陸上競技場で日本ジユニア・ユース選手権が開催されました。この大会は、全国から標準タイムを突破した選手だけが参加できるレベルの高い大会です。結果は四位ですが、ベストが更新でき、一人一人が満足のいく走りができました。

そして大きな大会でも力を出し切ったことは、自信にもつながりました。また、高いレベルを肌で感じることができ、とても充実した三日間でした。

全国選抜ボート大会 ボート部

昨年に引き続き、今年も浜松西高ボート部は全国選抜ボート大会に出場することができました。

目標としていた優勝を成し遂げることができず、七位という不本意な結果に終わってしまいました。しかし、全国大会という舞台で繰り広げられるハイレベルな戦いを身をもって体験することができ、良い経験になりました。

全国中学テニス選手権大会 女子テニス

林 優香（中3）

私は昨年、中学に入つてから3回目の全国中学テニス選手権大会に出場しました。3年生ということで最後の全中で、団体ではペースト16、ダブルスでは目標にしていたペースト8という成績を残すことができました。しかし、団体・ダブルスと両方とも自分らしいプレーができなくて悔しい思いがまだ残つていま

持ち、日々の練習を頑張つていきたいです！

水泳部 全国大会

名倉早都季（中3）

昨年の夏、四百mMRとFRで初めての全国大会に出場しました。しかし、出場できたことに満足してしまったためか、全国大会では思うような記録が出ず、悔しい思いをしました。全

国レベルの高さを目の当たりにして自分の未熟さを思い知られました。

高校での目標は、個人でもIHに出場し、全国で戦える選手になることです。支えてくれるたくさんの人への感謝の気持ちを忘れず、これからも日々努力していくこうと思います。

上村美芳（中3）

昨年、私たち女子テニス部は三度目となる団体戦での全国大会に出場を果たすことができました。選手として登録されていたメンバーは十人ですが、普段一緒に練習していた仲間、指導して下さった先生方やコーチ、さまざまな面でサポートして下さった保護者の方々と本当にたくさんの人おかげで全国大会への出場権を得ることができたのだと思います。高校の大会はもっと厳しくなつてくると思いますが、個人戦・団体戦共に新たな目標に向けてがんばっていきたいです。

山口恵実（中3）

私は全国中学生やJr.の大会で全国大会に出場していました。なかなか上位には入ることができませんでしたが、全国といふ舞台で戦えてとても経験になりました。上には上があるというのを肌で実感しました。

これからインターハイもあるので勝てるよう練習にはげみたのです。沖縄は暑いし、慣れないと地での試合なので、体力をつけ、のぞみたいです。全国の舞台で自分の力をためしてみたいです。一勝でも多く勝てるようがんばります。

【中等部】

平成22年度クラブ成績一覧表

	浜松市大会	県大会	東海大会	全国大会	浜松市新人大会	県新人大会	その他主な大会
陸上	女子2年100m2位 女子3年100m2位 女子共通100mH優勝 女子4×100mリレー2位 女子総合の部4位 男子400m8位 男子4×100mリレー6位 女子100m3位 女子100mH2位 好1x100mリレー鶴大新 女子総合の部4位 女子50mFr2位(大会新) 女子100mFr1位7位 女子200mFr3位8位 女子100mBa出場 女子200mBa出場 女子100mBr出場 女子200mBr7位 女子100mFly2位 女子200mIM出場 女子400mIM出場 女子400mR3位(大会新) 女子400mR2位 男子50mFr4位 男子100mFr出場 男子400mFr出場 男子1500mFr出場 男子100mBa出場 男子200mBa出場 男子100Fly5位 男子200Fly5位 男子100mBr6位 男子200mBr出場 男子200IM出場 男子400mMR3位 男子400mR3位 決勝トーナメント進出 1回戦3-4舞阪中 決勝トーナメント進出 1回戦1-2東陽中 決勝トーナメント進出 決勝トーナメント進出5位	男子400m出場 女子2年100m3位 女子共通100mH4位 女子共通4×100mリレー4位 女子100mH2位 女子の部3位	女子2年100m第4位 女子共通4×100mリレー第5位 女子100mH2位	女子100m出場 女子4×100mリレー第3位 女子100m第2位 女子4×100mリレー優勝 総合の部第3位	女子100m出場 女子4×100mリレー第8位 女子200m第4位 女子4×100mリレー第8位	少年女子BmH100mH16位 女子A100mYH第6位	
水泳	女子50mFr1位 女子100mFr1位 女子200mFr7位 女子100mFly出場 女子100mBr出場 女子200mBr出場 女子100mFly2位 女子200mIM出場 女子400mIM出場 女子400mR2位 男子50mFr出場 男子100mFr出場 男子1500mFr出場 男子100mBa出場 男子200mBa出場 男子100Fly5位 男子200Fly5位 男子100mBr6位 男子200mBr出場 男子200IM出場 男子400mMR3位 男子400mR3位 決勝トーナメント進出 1回戦3-4舞阪中 決勝トーナメント進出 1回戦1-2東陽中 決勝トーナメント進出 決勝トーナメント進出5位	女子50mFr1位(大会新) 女子100mFr1位 女子200mFr7位 女子100mFly出場 女子100mBr出場 女子200mBr出場 女子400mMR4位 女子400mR1位 男子50mFr出場 男子100mFr出場 男子1500mFr出場 男子100mBa出場 男子200Fly出場 男子100mBr出場 男子200mBr出場 男子400mMR3位 男子400mR3位	女子50mFr出場 女子100mFr出場 女子400mMR5位 女子400mR3位 女子400mFr出場 男子400mR出場	女子50mFr出場 女子100mFr出場 女子400mMR出場 女子400mR出場			
サッカー	出場 団体戦3位				第2位		
男バスケット 女バスケット 男テニス	シングルス11位 ダブルス7位				シングルス優勝 シングルス2-5-7-8-10位 ダブルス優勝 ダブルス2-4-6-9位 団体戦優勝 シングルス優勝 シングルス優勝 シングルス優勝 シングルス5-7位	団体戦3位 シングルス5-8位 ダブルス3-8位 団体戦優勝 シングルス優勝 シングルス3-7位	
女テニス	団体戦優勝 シングルス5-8位 ダブルス優勝 ダブルス準優勝 ダブルス7-8位 団体戦3位 シングルス6位 ダブルス準優勝	団体戦準優勝 ダブルス出場 シングルスベスト11~12 シングルスベスト16	団体戦ベスト16 ダブルス8位				
ソフトテニス 男卓球	団体予選L 個人5ペア出場 団体ベスト16	個人出場			ペア33位 予選L3位 カデット6-11-14位 ペスト32 ペスト32 団体戦2位 ペスト16 団体戦9位 ペスト8 ペスト8-16	YONEX杯個人戦出場 カデットペスト32 団体戦出場 個人戦出場	カデット出場
女卓球	個人31位 団体5位 個人15-24-33位	団体準優勝 個人13位(東海大会出場) ペスト32	団体ベスト8 個人ベスト32				
柔道 剣道	3回戦進出 女子団体決勝トーナメント進出				男子団体9位 女子団体10位		

(前期)	地区大会に準ずるもの		県大会に準ずるもの		全国大会に準ずるもの	
	大会名	成績・結果	大会名	成績・結果	大会名	成績・結果
科学			静岡県中学生ロボットコンテスト	ベスト8(3チーム) 審査員特別賞 銅賞		
吹奏楽 (後期) 弦楽	全日本吹奏楽コンクール西部大会A編成の部	金賞	全日本吹奏楽コンクール静岡県大会A編成の部			
吹奏楽	アンサンブルコンテスト西部大会	金賞	静岡県小学校器楽合奏大会 木管五重奏 代表クラリネット八重奏	第2位 金賞 銀賞 金賞 優秀賞	木管五重奏	金賞
	クラリネット八重奏 打楽器八重奏 木管五重奏		金管八重奏 代表打楽器八重奏 個人重奏コンテスト		金管八重奏 個人重奏コンテスト	銅賞

【高等部】

	静岡県高校総体 西部大会	県大会	東海大会	全国大会	高校新人大会 西部大会	県大会	東海新人、その他協会 連盟主催の主な大会
陸上	男子100m優勝 男子400mリレー優勝 女子400mハーフドリル優勝 男子3段跳2位 女子400m2位 女子走幅跳2位 女子1600mリレー2位 男子400m4位 男子1600mリレー4位 女子400mハーフドリル4位 女子走高跳4位	男子400mリレー2位 男子1600mリレー3位 男子400mリレー5位 女子100mハーフドリル4位 女子400mハーフドリル6位	男子1600mリレー3位 男子400mリレー5位 女子400mハーフドリル6位	男子400mリレー準決勝6位 男子1600mリレー準決勝5位 男子1600mリレー予選4位	男子100m優勝 男子200m優勝 男子400mリレー優勝 男子100m3位 男子400m4位 男子3000m障害2位 男子100m3位 男子5000m3位 男子1500m4位 男子走高跳4位 男子200m5位	男子200m優勝 男子1600mリレー優勝 男子100m5位 男子400m7位日本ユース 男子200m5位 男子400m5位 女子走高跳優勝 女子100mH2位 女子400mH4位 女子100mH6位 総合6位	男子1600mリレー優勝大会新 男子400mリレー4位日本ユース 男子100m5位 男子400m7位日本ユース 男子200m5位 男子400m5位 女子走高跳2位 女子走高跳2位 女子走高跳2位 女子走高跳2位 女子100mH7位 女子100mH8位

【高等部】

静岡県高校総体 西部大会				県大会	東海大会	全国大会	高校新人大会 西部大会	県大会	その他協会・連盟 主催の主な大会
陸上	男子 200m 5位 男子 800m 5位 女子 100m ハードル 5位 男子 100m 6位 男子 200m 6位 男子 5000m 6位 男子 100m 7位 女子 100m 7位 女子 100m ハードル 7位 女子 400m リレー 8位 女子 走幅跳 8位 男子 1500m 10位 女子 200m 10位 女子 200m 11位 女子 400m 11位 女子 100m ハードル 11位 男子 走高跳 12位 女子 100m 12位 男子 走幅跳 13位 男子 1500m 13位 総合男子 5位 女子 6位						男子 800m 5位 男子 1500m 9位 男子 100m 10位 男子 200m 11位 総合 3位 トランクの部 2位 女子 100mH 優勝 女子 400m 優勝 女子 走高跳 優勝 女子 100mH 2位 女子 400m リレー 4位 女子 走幅跳 5位 女子 100m 6位 女子 走幅跳 7位 総合 5位 トランクの部 4位	県高校駅伝 13位	
水泳	男子 100m バタフライ 6位 男子 200m個人メドレー 6位 女子 800m 自由形 6位 男子 100m 平泳ぎ 7位 女子 200m個人メドレー 7位 女子 200m 自由形 7位 男子 200m 平泳ぎ 8位 女子 100m バタフライ 8位 男子 200m 背泳ぎ 9位 男子 400m個人メドレー 9位 女子 50m 自由形 9位 男子 400m メドレー 6位 男子 400m リレー 6位 男子 800m リレー 9位 男子 総合 7位	200m個人メドレー決勝 10位					男子 総合 8位 100Fly 3位 200Fly 6位 100Ba 8位 100・200Br 6位 200Ba 9位 400メドレーリレー 6位 女子 総合 9位 50Fr 7位・100Fr 9位 100Fr 7位 100Br 4位・200M 5位 400 リレー 7位	男子 100・200Fly 出場 100Ba 出場 100・200Br 出場 200Ba 出場 400 メドレーリレー 出場 女子 50Fr 8位・100Fr 10位 100Fr 出場 200M 8位・100B 11位 400 リレー 出場	
野球	準々決勝 6-7 常葉菊川	2回戦 0-7 静岡学園 4回戦 0-8 浜名					3位 決定戦 5-4 袋井商	1回戦 2-8 常葉菊川	
サッカー 男バスケ	予選リーグ 2勝 2敗 4位	3回戦 0-5 浜松開誠館 ベスト 8					予選リーグ 2勝 3分 3位	ベスト 8	
女バスケ 男テニス	8位 D 13位 D ベスト 32 S ベスト 32	出場 D 1回戦 団体 2回戦					9位 D 5位 S 14位	出場 D ベスト 16 S 1回戦	
女テニス	S 1位	団体 3位 S 2位 S ベスト 16 D ベスト 8	S 出場	S 出場			団体 4位 S 優勝	団体 ベスト 8 S 優勝 S 準優勝 D 準優勝	国民大会出場 全日本ジュニア出場
卓球	全日本選手権ジュニアの部 4-33位						男子シングルス 32位 女子 4位 女子 ベスト 12 女子シングルス 4位 32位 女子ダブルス 10位 男子 -90kg 級 7位 女子 -52kg 級 3位 女子 -63kg 級 4位 女子 団体 4位 男子 無段の部 優勝 女子 無差別 優勝 3位 女子 団体 3位 女子 団体 15位 出場権獲得 3位・6位	男子 -90kg 級 ベスト 16 女子 -52kg 級 敗退 女子 -63kg 級 ベスト 8 女子 団体 出場	
柔道	女子団体 4位 男子 -60kg 級 ベスト 16 女子 -52kg 級 3位	出場 女子 -52 級 ベスト 8 女子団体出場 男子団体 3回戦 男子 -90kg 級 ベスト 16 女子団体 3位							
剣道									
弓道	女子 8位・男子県大会出場 国体地区予選 男子団体 6位 国体地区予選 女子団体 7位	男子団体 25位 個人決勝・準決勝進出 男子団体 16位 女子団体 21位 男子 D スカル 2位 男子 舫手つき 2位 女子 D スカル 3位						出場	
ボート		男子 D スカル 2位 男子 舫手つき 3位 男子 D スカル 出場 男子 D スカル 稼働 男子 舫手つき 出場権獲得	男子 D スカル 2位 男子 舫手つき 3位 男子 D スカル 出場予定 男子 舫手つき 出場予定				男子 D スカル 1位 男子 舫手つき クオドルフル 2位 女子 D スカル 4位 女子 D スカル 4位 女子 D スカル 6位	男子 D スカル 2位 男子 舫手つき クオドルフル 稼働 女子 D スカル 4位 女子 D スカル 4位 女子 D スカル 6位	男子 D スカル 2位 男子 舫手つき クオドルフル 稼働 全国選抜大会 H21.3.20~22 開催

文化部 (前期)	地区大会に準ずるもの		県大会に準ずるもの		東海・全国に準ずるもの	
	大 会 名	成績・結果	大 会 名	成績・結果	大 会 名	成績・結果
写真 吹奏楽 百人一首 囲碁将棋	静岡県高等学校写真部選手権競技大会 第50回静岡吹奏楽コンクールB編成の部 全国高校かるた選手権県予選 将棋春季大会（男子団体戦） 将棋春季大会（男子個人戦）	金賞・銀賞・銅賞 1位 金賞 静岡県知事賞 朝日新聞社賞 II部 優勝（団体） 優勝 第2位	第64回東海吹奏楽コンクールB編成の部 (男子団体戦) (男子個人戦) 囲碁選手権（女子個人戦県大会）	1位 金賞 朝日新聞社賞 準優勝 県大会出場 第3位		
(後期) 演劇 美術 吹奏楽	第48回静岡県西高等学校演劇公演会 第16回静岡県高等学校吹奏楽祭 第42回静岡県音楽アンサンブルコンテスト	優良賞 優秀賞 打楽器 3重奏（銀賞） トロンボーン 4重奏（金賞） 木管 3重奏（金賞）	平成20年度県高校総合文化祭	特選		
弦楽 囲碁将棋	将棋新人戦	男子団体 優勝・男子個人戦 第8位	新人戦 男子団体・個人戦（県大会出場） 囲碁選手権女子個人戦 第2位 放送新人	県大会出場 トロンボーン 4重奏、木管 3重奏 アナウンス入選	全国学校合奏コンクール東海北陸大会 囲碁選手権東海大会女子個人戦	第3位 第4位
広報委員会 写真部	静岡県高等学校写真部選手権競技大会 静岡県高等学校写真部選手権競技大会	金賞・銀賞 銀賞・銅賞	第27回静岡県高等学校写真コンクール 兼 平成21年度静岡県高等学校総合文化祭写真部門	入選		

イギリス語学研修 を振り返つて

二〇〇九年七月二十五日。集合場所の浜松駅に次々と集まつてくる生徒たちは、期待と不安の混じる顔でこれから始まる2週間のイギリスでの生活に、いろいろ思いを巡らせていました。

今回のイギリス語学研修旅行は、新型インフルエンザの世界的流行の影響によって、研修の開催自体が危ぶまれました。行けるのが行けないのか。生徒と同様、モヤモヤしたまま何日間か過ごしましたので、出発日を迎えることができた時には、ほっとした気持ちになつたことを記憶しています。

セントレアから一路香港を目指し、そこからイギリスのヒースロー空港へと渡る日程、時間的なつらさはあつたものの、皆体調を崩すことなく到着できました。初日はイートン校見学など観光を含めた研修で、語学学校での研修は2日目からのスタートでした。

生徒が授業を受けた語学学校はChaucer Technology Schoolといい、カンタベリーの中心から少々外れたところに位置していました。そのため、最初のころは生徒の登下校中の安全と遅刻の心配をしていましたが、幸い全員が毎日を無事に過ごし、時間にはどんど遅れることなく充実した研修を送ることができました。

Chaucer Technology Schoolでの研修内容は、午前中は各自クラスに分かれて英語の授業、午後は活動的なものか、あるいは西高独自のプログラムでした。その中で生徒も私も忘れない記憶となつたのがジャパンナイーツでした。これは2週目の木曜日の夜、体育館をお借りして、我々が他国の生徒を招待し日本の文化を紹介するというアクティビティなのですが、これが他国の生徒やスタッフたちに大盛況でした。そしてこの中で西高生たちは大きな声でパフォーマンスをしたり、相手にしつかりと伝わるようジエスチャーを交えながら説明したり、お客様を巻き込んで楽しんだりと、一人ひとりがその場をどうしたらしいかを判断し、一生懸命盛り上げようとしていました。私は生徒たちのその姿勢に、西高生の潜在能力と適応能力の高さを感じました。恥ずかしさから下を向く生徒は一人もなく、皆堂々と緊張感を持ちながら楽めたことに、私はこの企画が大成功だったと確信しております。ただ一点、書道を日本の文化であると紹介した時に、中国の女の子が憤った様子ではつきりと、「それは元々中国の文化だ。」と私



に言つてきたことには驚かされましたが、あらためて、国民性の違
や文化というものの捉え方、感じ
方を考えさせられた瞬間でした。
海外での2週間のステイには
楽しかったこと、予期せぬこと、
驚いたこと、辛かつたことなど
いろいろなことがあつたと思います。
しかし私は、25名の参加した生徒たち全員が、それを経験

村松喜一郎先生（高32回）



恩師訪問

ました。先生は今年の4月から県立佐久間高校にお勤めになつておられます。この日も、午前中顧問をされているバレーボール部の練習を終えてから会場に駆けつけてくださいました。先生は昭和63年から平成2年まで保健体育科の教員として浜松西高等学校に勤務されていらっしゃいました。当時は、旧校舎がその役割を終え、現在の校舎の建設工事が始まつた時期であります。

間にご自身で「ゾウアガラシ」と回答されていらつしやいましてが、長身で迫力ある中に垣間見る優しい眼差しと氣さくなお人柄は当時のままでした。

新春の集いでも私たちの恩師として、また、西高校の先輩としてのお話をたくさんお聞かせ頂きたいと思います。

蒸し暑い日が続いています
が、お身体ご自愛ください。

す。まさに文武両道の活気あふれる西高校の様子が甦つてきました。先生は現在、バレーボール協会の事務局長もお務めになられているそうです。当時発行された生徒会誌『望洋』35号の中で「自分を動物にたとえると?」という質

そんな頃の思い出として、先生は真っ先に「多くの部活動が活躍し、着任1年目は50人以上の生徒がインターハイ選手だつた」ことを挙げられました。顧問をされた男子バレー部をはじめ、男子バスケットボール部、陸上競技部、水泳部、弓道部などさまざまな部活動が輝かしい実績を上げていました。「昼休みには多くの生徒がグランドや体育館でソフトやバスケットをして過ごしていた」ことも印象深いことのひとつでした。

平成 21 年度入試結果概要

入試合格状況

	平成21年度			平成20年度			平成19年度		
	現役	卒	合計	現役	卒	合計	現役	卒	合計
国 公 立 大	106	20	126	88	21	109	106	21	127
私 立 四 大	304	61	365	295	34	329	342	60	402
管 外 大 学 校	0	0	0	2	0	2	0	0	0
各 種 専 門 学 校	6	0	6	6	0	6	2	0	2

私立大学名 (主要大学)	平成21年度			平成20年度			平成19年度		
	現役	卒	合計	現役	卒	合計	現役	卒	合計
青山学院大学	6	1	7	5	1	6	7	0	7
学習院大	1	0	1	0	1	1	1	0	1
北里大	4	0	4	3	0	3	4	1	5
慶應大	8	1	9	8	1	9	4	2	6
国学院大	0	0	0	0	0	0	2	0	2
国際基督教大	2	1	3	1	0	1	1	0	1
芝浦工大	5	0	5	6	0	6	10	2	12
上智大	3	1	4	3	0	3	5	1	6
順天堂大	0	0	0	1	0	1	0	0	0
専修大	5	0	5	3	0	3	7	2	9
成城大	0	0	0	1	1	2	1	0	1
中央大	12	3	15	7	1	8	5	4	9
津田塾大	5	0	5	2	0	2	6	0	6
東京女子大	7	0	7	0	0	0	4	1	5
東京農大	4	3	7	5	0	5	5	0	5
東京理大	10	4	14	9	2	11	16	5	21
東洋大	1	1	2	4	1	5	0	0	0
日本大	11	4	15	12	0	12	10	0	10
日本女子大	6	1	7	3	0	3	0	0	0
法政大	13	5	18	10	2	12	13	7	20
東京都市大(武蔵工大)	2	1	3	2	0	2	3	0	3
明治大	28	3	31	17	3	20	21	1	22
明治学院大	9	1	10	3	1	4	6	1	7
明治薬科大	0	0	0	0	0	0	1	0	1
文教大	1	1	2	0	0	0	3	1	4
昭和女子大	0	0	0	0	0	0	0	0	0
立教大	15	2	17	9	0	9	7	1	8
早稲田大	15	2	17	15	1	16	13	4	17
神奈川大	1	1	2	2	0	2	8	0	8
常葉学園大	8	0	8	8	1	9	4	0	4
静岡文化芸大	3	0	3	11	0	11	4	1	5
聖隸クリスト大	13	1	14	13	0	13	4	1	5
愛知大	3	0	3	6	0	6	3	0	3
愛知学院大	0	0	0	2	0	2	3	0	3
中京大	7	0	7	2	0	2	9	1	10
豊田工業大	0	2	2	1	0	1	0	0	0
南山大	3	0	3	8	0	8	5	0	5
名城大	2	0	2	11	0	11	7	1	8
名古屋女子大	0	1	1	0	0	0	2	0	2
藤田保健衛生大	0	0	0	0	0	0	3	0	3
梶山女子学園大	1	0	1	4	0	4	1	0	1
岐阜聖徳学園大	1	1	2	0	0	0	1	1	2
日本福祉大	0	0	0	5	0	5	0	0	0
京都外大	0	0	0	2	0	2	3	0	3
京都薬科大	0	1	1	2	0	2	0	0	0
京都産大	3	0	3	0	0	0	0	0	0
京都女子大	2	0	2	2	0	2	3	0	3
同志社大	9	1	10	12	2	14	11	3	14
龍谷大	1	0	1	0	0	0	10	2	12
同志社女子大	0	0	0	1	0	1	0	0	0
立命館大	7	2	9	12	3	15	29	11	40
関西大	2	0	2	1	2	3	10	0	10
関西外大	0	0	0	2	0	2	0	0	0
関西学院大	4	0	4	2	0	2	5	0	5
甲南大	0	0	0	0	0	0	0	0	0
近畿大	0	1	1	5	0	5	4	1	5
神戸女子大	2	1	3	0	0	0	0	0	0
産業医科大	0	0	0	0	1	1	0	0	0
私立計	304	61	365	295	34	329	342	60	402

国公立大学名 (管外大学校を含む)	平成21年度			平成20年度			平成19年度		
	現役	卒	合計	現役	卒	合計	現役	卒	合計
北海道大	0	2	2	3	0	3	3	3	3
東北大	3	0	3	1	0	1	4	0	4
秋田大	0	0	0	1	0	1	0	0	0
福島大	0	0	0	0	0	0	1	0	1
筑波大	1	0	1	4	0	4	1	0	1
茨城大	0	0	0	0	0	0	0	0	0
宇都宮大	0	0	0	0	0	0	1	0	1
群馬大	0	0	0	0	0	0	0	1	0
埼玉大	2	0	2	1	0	1	3	0	3
千葉大	3	0	3	1	0	1	6	1	7
お茶の水女子大	2	0	2	2	0	2	1	0	1
東京大	3	0	3	1	0	1	1	0	1
東京外大	1	0	1	1	0	1	0	0	0
東京学芸大	4	0	4	1	1	2	5	0	5
東京芸術大	1	0	1	2	0	2	0	0	0
東京海洋大	2	0	2	2	0	2	0	2	2
東京工業大	3	0	3	0	1	1	2	0	2
東京農工大	0	0	0	1	1	2	2	0	2
一橋大	3	0	3	1	0	1	1	0	1
電気通信大	1	0	1	1	0	1	1	1	2
横浜國立大	2	0	2	2	0	2	3	1	4
金沢大	3	0	3	2	0	2	4	0	4
福井大	2	1	3	0	1	1	0	0	0
富山大	0	0	0	2	1	3	0	1	1
山梨大	0	0	0	1	0	1	2	2	4
信州大	1	0	1	2	1	3	1	0	1
岐阜大	0	0	0	0	1	1	0	0	0
静岡大	24	0	24	13	0	13	11	4	15
浜松医大	8	4	12	3	1	4	2	0	2
名古屋工大	1	0	1	1	2	1	1	2	2
名古屋大	4	3	7	8	1	9	7	0	7
三重大	0	0	0	2	1	3	0	0	0
滋賀大	0	1	1	0	0	0	0	0	0
京都大	3	1	4	0	0	0	0	1	1
京都教育大	1	0	1	0	0	0	0	0	0
大阪大	2	0	2	3	0	3	4	2	6
神戸大	1	1	2	2	1	3	2	0	2
奈良女子大	2	0	2	0	0	0	0	0	0
高知大	0	0	0	1	0	1	0	0	0
岡山大	0	0	0	0	0	0	0	2	0
広島大	0	1	1	0	0	0	2	0	2
島根大	0	0	0	0	1	1	0	0	0
山口大	1	0	1	0	0	0	0	1	0
香川大	0	0	0	0	0	0	1	0	1
九州大	2	0	2	2	0	2	2	0	2
長崎大	0	0	0	1	0	1	0	0	0
鹿児島大	0	0	0	0	0	0	0	0	0
公立はこだて未来大	1	0	1	0	0	0	0	0	0
青森県立保健大	1	0	1	0	0	0	0	0	0
国際教養大	2	0	2	0	0	0	1	0	1
千葉県立保健医療大	1	0	1	0	0	0	0	0	0
首都大東京	1	2	3	3	0	3	1	1	2
横浜市立大	0	1	1	3	0	3	4	0	4
高崎経済大	0	0	0	0	0	0	0	1	1
山梨県立大	0	0	0	0	0	0	2	0	2
都留文科大	1	0	1	2	0	2	1	1	2
神奈川県保健大	0	0	0	1	0	1	0	0	0
静岡県立大	8	0	8	7	1	8	6	0	6
愛知県立大	0	0	0	0	0	0	2	0	2
名古屋市立大	2	0	2	1	2	3	0	0	0
三重県立看護大	0	0	0	0	1	1	0	0	0
岐阜県立看護大	0	1	1	0	0	0	0	0	0
富山県立大	1	0	1	0	0	0	0	0	0
京都府立大	1	0	1	1	0	1	1	0	1
京都府立医科大	0	0	0	0	1	1	0	0	0
大阪府立大	0	0	0	0	1	1	1	1	1
大阪市立大	1	0	1	0	0	0	0	1	0
和歌山県立医科大	0	1	1	0	0	0	0	0	0
高知工科大	0	1	1	0	0	0	0	0	0
気象大学校	0	0	0	1	0	1	0	0	0
防衛大学校	0	0	0	1	0	1	0	0	0
国公立(管外)計	106	20	126	90	21	111	106	21	127

第6回同窓会講演会

平成21年11月20日、TOHOシネマズ（株）取締役経営企画本部長兼法務部長でいらっしゃる伊奈正晴氏（高33回）を講師に迎え、中高生徒約千人を前に「Jambon」という演題で講演会を開催しました。海外での活動を通して感じた、異なった文化的の背景を持つた方々とのコミュニケーションについて、熱く生徒たちに語られていきました。

西山賞受賞者

西山賞とは、全国レベルで格別に優れた業績・功績を挙げた「生徒」に対して、三部門別（文化・芸術部門、スポーツ部門、善行部門）に同窓会から卒業時に授与されるものです。

中等部

「平成20年度全日本アンサンブルコンテスト」木管五重奏金賞
（全国立田尚）

「平成20年度全国中学生テニス選手権」女子ダブルスベスト16

「平成 21 年度全国中学生テニス選手権」女子ダブルス ベスト 8
 「平成 21 年度全国中学生テニス選手権」団体戦 ベスト 16

山口 恵実

「平成 20 年度全国中学生テニス選手権」団体戦出場

「平成 21 年度全国中学生テニス選手権」女子ダブルス ベスト 16
 スト 8

「平成 21 年度全国中学生テニス選手権」団体戦 ベスト 16

小沢沙里花

「平成 19 年度ジュニアオリンピック」100mH 優勝

「平成 20 年度全国中学校陸上競技選手権」100mH 出場、400mリレー準決勝進出

「平成 21 年度全国中学校陸上競技選手権」100mH 出場

「平成 21 年度国民体育大会」100mH 出場

「平成 21 年度ジュニアオリンピック」100mYH 6 位

畠田 真子

横山 美貴

名倉 早都季

「平成 20 年度全国中学校陸上競技選手権」女子 400m リレー準決勝進出

「平成 21 年度全国大会」女子 400m メドレーリレー・400m リレー準決勝進出

高
等
部

「平成21年度全日本アンサンブルコンテスト」木管三重奏銀賞
森上葉月

中桐佑輔

「平成21年度全国高等学校選抜ボート大会」男子ダブルスカル6位

「平成21年度全国高等学校総合体育大会」400mリレー準決勝
進出 佐々木昌人・林林蒼介

松島香保里
「平成21年度全国高等学校総合
体育大会」400mハードル出場

「平成23年度静岡県立浜松西高等学校・同中等部の入学者選抜」について(予定)

	中 等 部	高 等 部
募集定員	160名(4学級)	80名程度(2学級)
選抜資料	総合適性検査、作文、面接、調査書等	調査書、学力検査、面接、実技検査及び作文 (実技検査及び作文については、「体育的活動」に関する 裁量枠希望者のみ)
実施期日	平成23年1月8日(土)総合適性検査、作文 平成23年1月9日(日)面接	平成23年3月3日(木)学力検査、作文 (作文については上記希望者のみ) 平成23年3月4日(金)面接、実技検査 (実技検査については上記希望者のみ)

*お知り合いの方々にお知らせください。

◆ 同窓会報を最後まで読んで下さった方、ありがとうございました。
◆ 御協力くださいましたすべての方に、心から御礼申し上げます。

◆ 大幅に遅れてスタートした編集委員会。無事に世の中に出来てホツとしています。(Y)

◆ 毎年郵送されてきた同窓会報がこんな風に編集されていたとは、舞台裏を知つてびっくりです。(A)

◆ 西高の現役生からOBまで情報ギュッとつまつてます。(Y)

◆ 会報を作りながら西高に対する新たな発見がたくさんあります。(E)

會報編集委員